

新発田市 令和6年度 第1回定例記者会見

1 日 時 令和6年4月5日(金)午前11時～

2 場 所 ヨリネスしばた501会議室

3 内 容

【市長発表項目】

○「蔵春閣」開館一周年記念イベント等の開催

- ・まちなかの観光名所をもっと気軽に散策しよう！
- ・「蔵春閣」開館一周年記念イベントのお知らせ
- ・ミニパンマルシェ with アスpara横丁開催
- ・第1回 大倉茶会
- ・1日限り！蔵春閣で HALF コース料理が楽しめます！
- ・新発田の春まつり

【その他】

- 自転車用ヘルメット購入の一部助成を始めました！
- 「食品団地 DE 春まつり」が5年ぶりに開催！
- 「ふとっpara」「ふとっparaプレミアム」限定販売！
- お住いの住宅及び中古住宅のリフォームを支援します
- 藤城清治 100歳記念 生きる喜び—光と影絵のファンタジー版画展—

あいさつ

- 先月は荒れた3月でしたので、今日のこの良い天気を待っていました。
- まもなくお城の桜も開花するでしょう。それにしても桜というものは不思議な花です。咲き始めは命の躍動感みたいなものを感じさせるし、散り果てては命のはかなさみたいなものを教えてくれる。それと同時に、潔く次の新緑に引き渡すという意味では人間がスタートを切るにふさわしい季節を醸し出してくれます。
- 朝、全国春の交通安全運動ということで、ドライバーに交通事故防止の呼びかけをして参りました。今年に入って、小学生の3人が横断歩道を渡っていたところ、高齢者のドライバーにはねられたという悲惨な事故がありましたので、力強くドライバーの皆さんにお願いをしてきたところです。
- 先般、記事になっておりましたが、新発田市には30名以上の新採用職員が入りました。彼らには、未来の4番打者ではない、即戦力なのだ、とりわけプロフェッショナルに徹しなさいと話しました。プロとアマの違いは、当事者意識があるかどうかだということでもあります。大谷選手しかり、元メジャーリーガーのイチロー選手もそうですが、自分がチームで何をやらなければならないのか、どういう役割を果たさなければならないかという当事者意識をしっかりと持っています。それが一流の証しだということをお新採用職員に話をしたところでもあります。これからの活躍を期待していきたいと思っております。

それでは、会見項目を説明いたします。

今回は、「蔵春閣」開館一周年を記念する各種イベントを御案内します。

- まずは嬉しい報告からです。3月6日、当市の4つの建物が正式に国登録有形文化財となりました。そのうちの一つに「蔵春閣」が登録されましたが、その登録証が、このたび届きましたのでご披露いたします。
- 今後は、「国登録有形文化財の蔵春閣」として、改めて市民の皆様や観光客の皆様に御紹介し、大勢の方に訪れていただき、蔵春閣の素晴らしさを見ていただきたいと思います。
- また、一緒に国登録有形文化財に登録された赤谷地区の「杉原家住宅・土蔵」や川東地区の「二王子神社」を含め、市内21の建造物にも足を運んでいただき、歴史ある新発田市を堪能いただきたいと思います。
- そして、市街地でもマップを片手に、新発田のまちを気軽に散策してもらおうと、駅前から新発田城までの間に標柱を設置しました。コースは駅前を中心に「喜八郎のみち」、寺町の新発田川沿いを「水のみち」など、各所に設置した標柱を目印に観光名所を巡り、まち歩きを楽しんでいただきたいと思います。
- さて、その蔵春閣であります。御承知のとおり、当市出身の大実業家、大倉喜八郎が東京向島に建てたのち、昨年、東公園に移築され、4月の開館以降、約6万5千人もの方々にお越しいただきました。
- 蔵春閣が、これからも新発田のランドマークとして、より多くの皆様に親しんでもらえるよう、オープン一周年に合わせ「蔵春閣デジタル大博覧会」を開催いたします。

- これは、蔵春閣を残してくれた大倉翁を顕彰し、その功績をたくさんの方に知ってもらうため、喜八郎が設立した大倉集古館のコレクションを紹介するものであります。
- 当時、喜八郎は廃仏毀釈^{はいぶつきしゃく}によって仏画などが消失、あるいは海外などへ流出してゆく状況を憂い、美術品を守るために自ら収集し、また、喜八郎の長男、喜七郎もその遺志を継ぎ、近代日本画を中心に収集しました。これらの美術品を、プロジェクションマッピングや映像で紹介いたします。
- プロジェクションマッピングでは、1930年にローマで開催された「日本美術展」に出品された、横山大観筆の「夜桜」など、数々の作品を、蔵春閣2階大広間の襖に圧倒的なスケールで投影します。また、1階では、喜八郎が90歳で赤石岳^{あかいしだけ}に登頂した際の貴重な映像や、様々な偉人との交流を記した自身の詩や贈答の書などをデジタル映像で紹介します。
- 従来の美術品鑑賞の枠を超え、映像や音、文字を組み合わせたデジタルの力により、観る者を作品^{はい}に入り込ませる、魅力的な特別展に仕立てております。
- また、大倉集古館にある「ミュージアムショップ」のミニショップを蔵春閣に開設し、集古館所蔵の美術品をモチーフにしたグッズや、大倉関連グッズを販売します。
- さらに関連企画として、期間中は蔵春閣、五階菱、清水園の3施設をお得な料金が回遊できる、プレミアム共通券の販売や、4月29日には、特別記念公演として「オークラウロ」の演奏会、東公園では「ミニパンマルシェ with アスパラ横丁」を開催いたします。
- そのほか、関連事業として「第1回大倉茶会」が開催されます。この茶会では、喜八郎とゆかりの深い東京向島、隅田川の「墨堤^{ぼくてい}」

の桜」を墨田区役所から株分けしてもらうことになり、その植樹セレモニーを4月6日に蔵春閣で行うほか、翌日には清水園で茶会を開催いたします。

- 加えて、「蔵春閣で新発田フェア」と題した食のイベントを、ホテルオークラ新潟とのコラボレーションにより、5月29日(水)に実施いたします。
- 豪華絢爛な調度品や明治時代の工芸技術の粋を集めた、和洋折衷スタイルの1階食堂で、新発田牛やパイオニアポークなど、新発田産の食材を中心とした、ホテルオークラ新潟の総料理長による HALF コース料理を提供します。
- 在りし日には、喜八郎が、渋沢栄一などの要人や、海外からの賓客を招き、もてなしたことを想像すると、胸がわくわくいたします。窓からの景色や蔵春閣の歴史に想いを馳せながら、喜八郎ゆかりとなるホテルオークラ新潟の料理をご堪能ください。
- 最後になりますが、新発田の春まつりが、新発田城址公園、加治川治水記念公園、大峰山桜公園で開催されています。4月7日(日)加治川治水記念公園では、5年ぶりにイベントが開催されるほか、4月27日(土)に道の駅加治川で「大峰山桜まつり」が予定されています。
- 今年度は、蔵春閣開館一周年記念イヤーとして、様々なイベントを予定しておりますので、今年も蔵春閣を起点に、新発田の観光がさらに盛り上がることを期待しています。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市をご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。